

(第一面)  
木造住宅無料耐震診断申込書

令和6年 月 日

鳥取市長 様

申込者(建物所有者)

フリガナ

氏名

郵便番号 〒

住所

電話番号

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業に基づき、耐震診断を受けたいので関係書類を添えて申し込みます。この申込書及び添付書類に記載の事項は事実と相違ありません。

診断を希望する住宅の所在地(地番)	鳥取市
建築時期	昭和・平成 年 月 (新築 増築 着手) 平成12年5月31日以前に建築(新築または増築)または工事着手された住宅が対象です。
住宅の種類	一戸建ての住宅 併用住宅(住宅部分以外の用途: )
使用形態	自己居住用(賃貸用住宅を除く)
構造	木造 在来軸組構法
階数及び延べ床面積	平屋建て 2階建て 延べ床面積 m <sup>2</sup> (併用住宅の場合は住宅部分の床面積 m <sup>2</sup> )
提出書類 準備のできた書類にはチェックを入れてください。	付近見取り図(簡易な見取り図でも構いません) 建物の所有者が確認できる書類 建築または着手時期が確認できる書類 建物の概要が確認できる書類 建物平面図(筋かいの位置等が記載されているもの) *診断を円滑に進めるために、現況の建物平面図(筋かいの位置等、建物の構造が確認できるもの)があれば提出してください。無ければ提出は不要です(ご自身で作成していただく必要はありません)。
注意事項	第二面の「対象条件のチェック項目」に掲げる事項に該当しないことが判明した場合、その時点で診断を中止します。 ご理解いただけましたらチェックを入れてください。

無料耐震診断の申し込みをされる方は、第一面及び第二面に必要な事項を記入し、診断する住宅の全景写真を第二面に貼り付けしてください。

(第二面)

対象条件のチェック項目(下記の事項に全て該当した場合は無料診断が受けられます)  
該当するものにチェックを入れてください。

平成12年6月以降に増改築を行っていない、2階建て以下かつ延べ床面積280m<sup>2</sup>以下の住宅である(平成12年6月1日以降に、上階への増築、構造上一体で既存建築物の床面積の20分の1を超える増築を行った場合は対象から除く)。  
一戸建ての住宅または、併用住宅で延べ床面積の2分の1以上が住宅である。  
過去に本事業の耐震診断を受けたことがない。また、鳥取市から補助金を受けて耐震診断を受けたことがない。  
市税及び使用料の滞納がない。  
枠組壁工法、ツーバイフォー、プレハブ、丸太組工法の住宅ではない(各種プレハブなどの建物は、建てたメーカーでないと診断できません)  
用途が居宅で、附属家・離れではない。  
自己の居住用で居住実態がある。または、居住する予定がある。  
事業用の住宅ではない。

一人の所有者に対して**1棟**のみ申し込みすることができます。

耐震診断を希望される方は、上記のチェック項目すべてに該当することを確認したうえで、この申込書と第一面の提出書類を添えて下記に提出してください。

耐震診断の時期は**受付 1~30の住宅は令和6年9月上旬~11月下旬、受付 31以降の住宅は令和6年11月中旬から令和7年2月下旬の予定**です。

診断建物(住宅)の全景写真貼り付け欄

- ・現地調査の時に診断する住宅を確認するためにも必要です。
- ・道路側から階数が読み取れるよう撮影してください。
- ・表1 確認できる内容の一覧の「建物の外観写真( の階数を確認する書類)を兼ねています。

提出先

鳥取市幸町71(本庁舎 5階 51番窓口)

鳥取市役所 都市整備部 建築指導課(本庁舎 5階 51番窓口)

電話(0857)30-8362